

一、——線の漢字の読みを平仮名で（ ）に書きなさい。

(1×25)

- ① 的を弓で射る。(い)
- ② お年寄りを敬う。(うやま)
- ③ 図で文章を補う。(おぎな)
- ④ さわやかな初夏の風。(しょか)
- ⑤ 集合して点呼をとる。(てんこ)
- ⑥ 姿勢を正して臨む。(しせい)
- ⑦ おいしい空気を吸う。(す)
- ⑧ お墓に花を供える。(そな)
- ⑨ 牛の乳しぼりをする。(ちち)
- ⑩ 激しい戦いになった。(はげ)
- ⑪ 規模の大きな工事。(きぼ)
- ⑫ 訳もなくうれしい。(わけ)
- ⑬ 胃腸薬を飲む。(いちよう)
- ⑭ 問題用紙を裏返す。(うら)
- ⑮ 簡単に説明する。(かんたん)
- ⑯ 会場を警備する。(けいび)
- ⑰ 食券を買う。(しょっけん)
- ⑱ 時刻表を確かめる。(じこく)
- ⑲ 食べ物の味は舌で感じる。(した)
- ⑳ 記念の樹木を植える。(じゅもく)
- ㉑ 用紙に署名をする。(しょめい)
- ㉒ 障害を乗り越える。(しょうがい)
- ㉓ 水が蒸発する。(じょうはつ)
- ㉔ お地蔵様を拝む。(じぞう)
- ㉕ 机をきれいにする。(つくえ)

二、次の漢字の総画数は何画ですか。「」に、数字で書きなさい。また、部首名を後ろの□から選び、（ ）に記号で書きなさい。(2×10)

- ① 穴 「 5 」 (オ)
- ② 臓 「 19 」 (イ)
- ③ 卵 「 7 」 (エ)
- ④ 庁 「 5 」 (ウ)
- ⑤ 密 「 11 」 (ア)

アうかんむり イにく・にくづき
 ウまだれ エふしづくり・わりふ
 オあな・あなかんむり

三、次の意味の熟語になるように□の中から選び、（ ）に漢字で書きなさい。(2×5)

- ① 海水面が高くなったり低くなったりすること。(干満)
- ② 語り伝えること。(口承)
- ③ 何人かが集まって、おたがいに意見を述べ合うこと。(座談)
- ④ 他人の事情や心中を思いやること。(推察)
- ⑤ 規準などを完全に守って公平に行うこと。(厳正)

すいさつ げんせい こうしょう
 かんまん ぎだん

四、□の中の平仮名を漢字に直し、対義語（反対の意味や対になる言葉）を作りなさい。（2×5）

①	民主	⇕	（	独裁	）
②	設定	⇕	（	解除	）
③	死亡	⇕	（	存命	）
④	多幸	⇕	（	多難	）
⑤	正面	⇕	（	背面	）

ぞんめい かいじよ たなん
どくさい はいめん

五、□の中の平仮名を漢字に直し、類義語（意味がよく似た言葉）を作りなさい。（2×5）

①	特別	—	（	異例	）
②	年金	—	（	恩給	）
③	資本	—	（	財源	）
④	一面	—	（	全域	）
⑤	努力	—	（	粉骨	）

ぜんいき ざいげん いれい
おんきゆう ふんこつ

六、—線の片仮名を漢字に直し、（ ）に書きなさい。送り仮名があるものは、送り仮名も書きなさい。（1×25）

- ① アヤマッタ字を書く。（誤った）
- ② 目をウタガウような光景。（疑う）
- ③ 不安な心をウツシ出す。（映し）
- ④ 思い出を心にキザム。（刻む）
- ⑤ サイブにまで気をつかう。（細部）
- ⑥ 毎日必ずセンガンする。（洗顔）
- ⑦ 友人の家をタズネル。（訪ねる）
- ⑧ つり糸をタラス。（垂らす）
- ⑨ どうくつをタンケンする。（探検）
- ⑩ 新たな文化をツクル。（創る）
- ⑪ 列をミダス。（乱す）
- ⑫ カードをナラベル。（並べる）
- ⑬ フクツウが治った。（腹痛）
- ⑭ 竹をワツタような性格。（割った）
- ⑮ エンガン漁業にたずさわる人。（沿岸）
- ⑯ ドキョウ試しをする。（度胸）
- ⑰ シゴをつつしむ。（私語）
- ⑱ 一年のコウスイ量を調べる。（降水）
- ⑲ シテンを変えて見る。（視点）
- ⑳ いらぬものをショブンする。（処分）
- ㉑ 物語のテンカイが早い。（展開）
- ㉒ キリツを守る。（規律）
- ㉓ 筆箱をワスレタ。（忘れた）
- ㉔ ダンラクごとに分ける。（段落）
- ㉕ ソウチがこわれる。（装置）